

静岡県知事 川勝平太様

## 静岡県の東北大震災による瓦礫の受け入れについて、教えてください。

日頃より、県民のため、特に子どもたちのためにご尽力くださり、ありがとうございます。

『静岡放射能汚染測定室』代表、馬場利子（環境カウンセラー・フリーライター）と申します。

私たちの測定室には、昨年12月頃から、静岡県の瓦礫受け入れについて、疑問や意見が多く寄せられるようになってきました。受け入れ反対の行動要請も来るようになりました。

瓦礫受け入れに対して不安を持っている人は、放射能に汚染した瓦礫が県内に持ち込まれる事に不安を持ち、反対しているように感じられます。

私自身は、受け入れを要請されている瓦礫は、放射能汚染の少ない分別不能な罹災廃材だと理解していますが、実際に現地から搬出される瓦礫はどの様なものなのか詳しい情報が無いため、静岡市が受け入れ予定とされている自治体を例にとり、2つの自治体担当者に12月6日に電話取材をしました。2つの自治体（宮城県山田町、大槌町）共に、「静岡県が実際に受け入れてくれると決まっていないので、瓦礫の内容などについても、放射能の測定についても、何も決まっていない。国からもどの様な基準でこちらから出すのか指示もまだない」という概略の答えでした。（この取材の内容は『測定室だより』第6号（2011年12月30日発行）に掲載しています。）

これ以後、事態は進展していると思いますが、瓦礫受け入れに関して、無用な不安が大きくなるために、現在、分かっている事について教えていただけるようお願いいたします。

大変お忙しいとは思いますが、実際に静岡県では、どの様な議論がなされているのか、教えていただきたい内容を箇条書きにしました。

いただいたお答えは、私たちのHP(<http://sokuteisitu.plumfield9905.jp/>)に、掲載し、会員・一般の方にお知らせしていきたいと思っています。

簡略なお答えで構いませんのでよろしくお願いいたします。

- (1) 静岡県は、すでに瓦礫受け入れを決めたのでしょうか？
- (2) 静岡県から各市町に、受け入れの要請、指示などをされていますか？
- (3) 予定されている瓦礫の内容物は、どの様なものなのでしょうか？
- (4) 県内全体で、どれだけの量（総量）を受け入れるか、決まっていますか？

(5) 搬出元の市町は、瓦礫の放射能測定を行うよう国から指示されていますか？  
また、静岡県として測定を要請されていますか？

(6) 静岡県では、瓦礫の放射能汚染値の受け入れ基準はありますか？

(7) 昨年末、県知事より県内の最終処分場候補地が示されたと新聞報道で知りました。  
しかし、静岡市に於いても、福島原発事故以降、市内のごみ焼却処理により、残り灰に濃縮した放射能汚染値が測定されています。瓦礫1件あたりは低レベルの汚染であっても、焼却によって濃縮する事を考えると、放射性物質を含んだ物質を汚染地域から移動し、汚染の少ない自治体で焼却処分をするという事は、静岡県の環境問題という観点からどの様にお考えでしょうか？

(8) 今回の被災地は、静岡県の都市部と違い、広い土地の利用が可能な県であると考えます。被災地での瓦礫の処理について、自然の循環を早める工夫を施し、還元型の有機物処理とその過程で残る自然に還らない無機物質の除去を行う処理方法を提案している市民団体もあると聞きます。そうした市民団体や研究者との協働による処理を検討しているかどうか、静岡県に各自治体から情報は来ていますか？

(9) 予期せぬ震災の復興であっても、自然に負荷を掛けない方法で瓦礫も処理されることを望んでいます。万一、静岡県が震災に遭遇した場合に備えて、県内各地に自然循環型の有機物処理施設を準備する事は検討されていますか？

質問は以上です。

お返事につきましては、メールでのお返事 (Mail: [ssokuteisitu@yahoo.co.jp](mailto:ssokuteisitu@yahoo.co.jp)) でも、書面でも構いません。また、ご連絡いただければ受け取りに伺います。

よろしく願いいたします。

2012年1月10日

「静岡放射能汚染測定室」代表 馬場利子

静岡市葵区安東1-2-3 プラムフィールド内

「静岡放射能汚染測定室」

TEL 054-209-2021 (月～金 10時～16時)

本状への賛同者をHPにて募る予定です。賛同者名簿は後日、お届けします。

(賛同者は1月11日～20日まで集約の予定です)